

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 木 2	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	人間と文化 (西洋哲学) Humanity and Culture (Western Philosophy)		
対象年次 1・2年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等) 全学部	科目分類 人文・社会科学科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 飯塚 知敬 /Eメールアドレス: /研究室: 教育学部 551 室 /オフィスアワー: 午後 4 時以降が望ましい。			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 本講義では西洋古代ギリシア、中世、近代・現代の哲学・倫理学の代表的な思想、あるいは歴史上の諸問題等の考察を通して、西洋哲学・倫理学、西洋文化理解への導入を目指す。 授業方法: 毎回、資料を配布し講義形式で進める。哲学・倫理学研究においては講義内容を自分で考え、まとめる作業が大切なので、講義 3 回終了後、小テストを行い、自分の考えを整理しまとめる時間を設ける。 授業到達目標: 西洋思想や歴史の大きな流れ、推移を理解し、自分の興味・関心に従って視野を広げ理解を深めて行く土台を形成する。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要): 本講義では西洋古代ギリシア、中世、近代・現代の哲学・倫理学の代表的な思想、あるいは歴史上の諸問題等の考察を通して、西洋哲学・倫理学、西洋文化理解への導入を目指す。 第1回 ガイダンス 第2回 ソクラテス 第3回 プラトン 第4回 アリストテレス 第5回 まとめ、小テスト1) 第6回 ヘレニズムの思想 第7回 中世社会の形成 第8回 中世とキリスト教思想 第9回 まとめ、小テスト2) 第10回 デカルト 第11回 イギリス経験論 第12回 カント 第13回 まとめ、小テスト3) 第14回 現代の思想と問題 第15回 現代の思想と問題			
キーワード			
教科書・教材・参考書	講義の中で配布または指示する。		
成績評価の方法・基準等	3 回の小テストの合計点で評価(100%)する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			